

臨床研究に関する情報

本学では、以下の研究（教育・研修）を実施しております。この研究は、亡くなられて献体していただいたご遺体を使用した手術手技研修の実施過程で得られた情報を用いて行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。なお、この研究は関西医科大学医学倫理審査委員会の審査を受け、研究方法の科学性、倫理性や献体者個人の人権が守られていることが確認され、研究機関の長の許可を受けています。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

《研究課題名》 献体されたご遺体を用いた手術手技研修の効果検証のための調査研究

《研究機関名・研究責任者》 関西医科大学臨床解剖教育研究センター 副センター長 中野 洋輔

《研究の目的》 本研究では、亡くなられた関西医科大学白菊会会員より献体されたご遺体を用い、手術手技研修に係る基盤的な研究を行い、地域医療の安全向上と先端医療の普及を図ることを目的としています。

《研究期間》 研究機関の長の承認日～2029年3月31日

《研究の方法》

●対象となる方

2024年4月1日～2029年3月31日の間に対象研修に参加される医師・コメディカル関係者の方

●研究に用いる情報の種類

本学で実施するご遺体を用いた手術手技研修における任意参加のアンケート調査で得られる情報から、個人を特定可能な情報を抹消したものを用います。

《情報の利用又は提供を開始する予定日》 2024年7月31日

《この研究に関する情報の提供について》

この研究に関して、研究計画書や研究に関する資料をお知りになりたい場合は、対象研修に参加された方の個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

《この研究での情報等の取扱い》

お預かりした情報は、仮名加工により対象研修に参加された方の個人の氏名や住所などが特定できないように安全管理措置を講じたうえで取扱っています。また、この情報は研究責任者のみが取扱います。

《本研究の資金源・利益相反について》

この研究は外部の企業等からの資金の提供は受けておらず、研究者が企業等から独立して計画して実施しているものです。したがって、研究結果および解析等に影響を及ぼすことはなく、研究に参加される方の不利益につながることはありません。また、この研究の研究責任者および研究者は「関西医科大学利益相反マネジメントに関する規程」に従って、利益相反マネジメント委員会に必要事項を申請し、その審査と承認を得ています。

*上記の研究に情報を用いることをご了解いただけない研修参加者は、以下にご連絡ください。

《問い合わせ先》

関西医科大学 臨床解剖教育研究センター 副センター長 中野洋輔

〒573-1010 大阪府枚方市新町 2-5-1

電話：072-804-0101（内線 2304）